

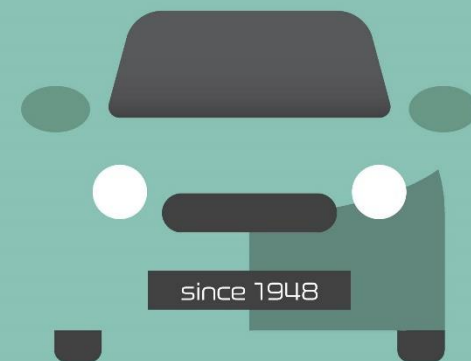
 **日本プラスト株式会社**

2021年3月期 決算説明 (I部)

I. 2021年3月期 決算報告

II. 2022年3月期 通期見通し

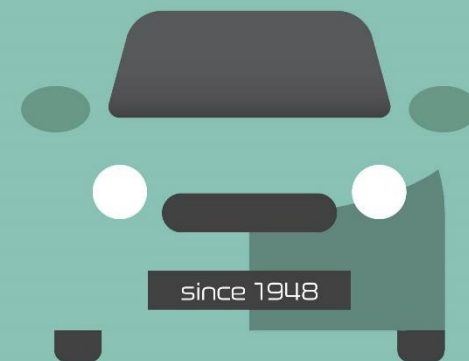
III. トピックス



I. 2021年3月期 決算報告

II. 2022年3月期 通期見通し

III. トピックス



(1) 概要



(単位：百万円)

	'20/3期 通期累計決算		'21/3期 通期累計決算		対前年比	
					増減	伸率
売上高	106,141	100.0%	83,065	100.0%	▲ 23,076	▲ 21.7 %
売上原価	94,321	88.9%	75,634	91.1%	▲ 18,687	▲ 19.8 %
売上総利益	11,819	11.1%	7,430	8.9%	▲ 4,389	▲ 37.1 %
販売費及び一般管理費	7,311	6.9%	6,141	7.4%	▲ 1,170	▲ 16.0 %
営業利益	4,507	4.2%	1,288	1.6%	▲ 3,219	▲ 71.4 %
経常利益	4,021	3.8%	1,669	2.0%	▲ 2,352	▲ 58.5 %
当期純利益又は 当期純損失	2,356	2.2%	▲ 1,045	▲ 1.3%	▲ 3,401	—
一株当り当期純利益又は 一株当り当期純損失		121.57円		▲ 54.35円	—	—
1株当たり配当金		20.00円		20.00円	—	—

設備投資額	6,266	6,290	24	0.4 %
減価償却費	5,190	4,882	▲ 308	▲ 5.9 %

US \$ 換算レート	注1) 109.25円	注2) 106.44円	▲ 2.81円	—
-------------	-------------	-------------	---------	---

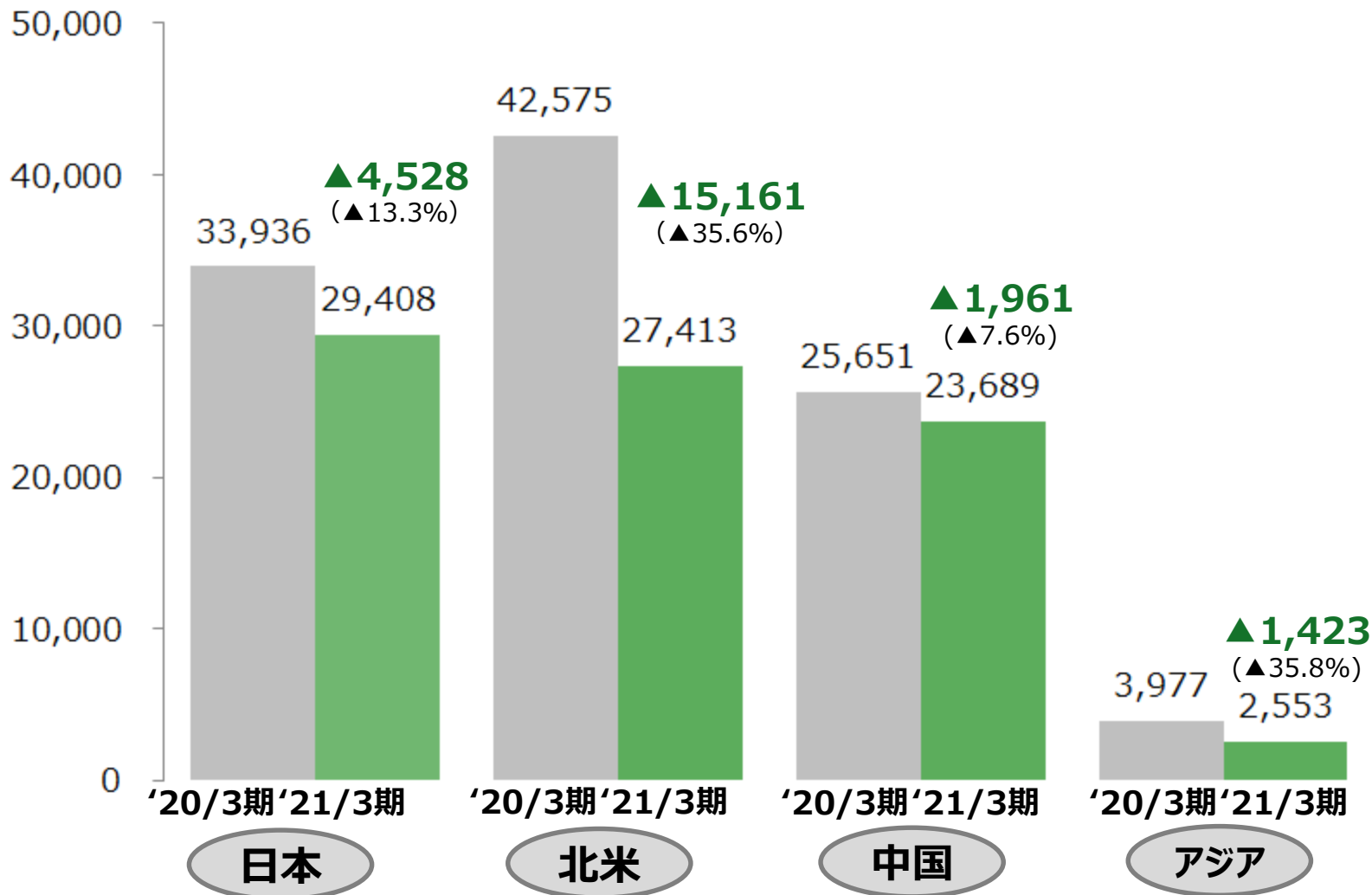
注1) 19年1～12月平均レート

注2) 20年1～12月平均レート

(2) セグメント情報 <地域別売上>



(単位：百万円)

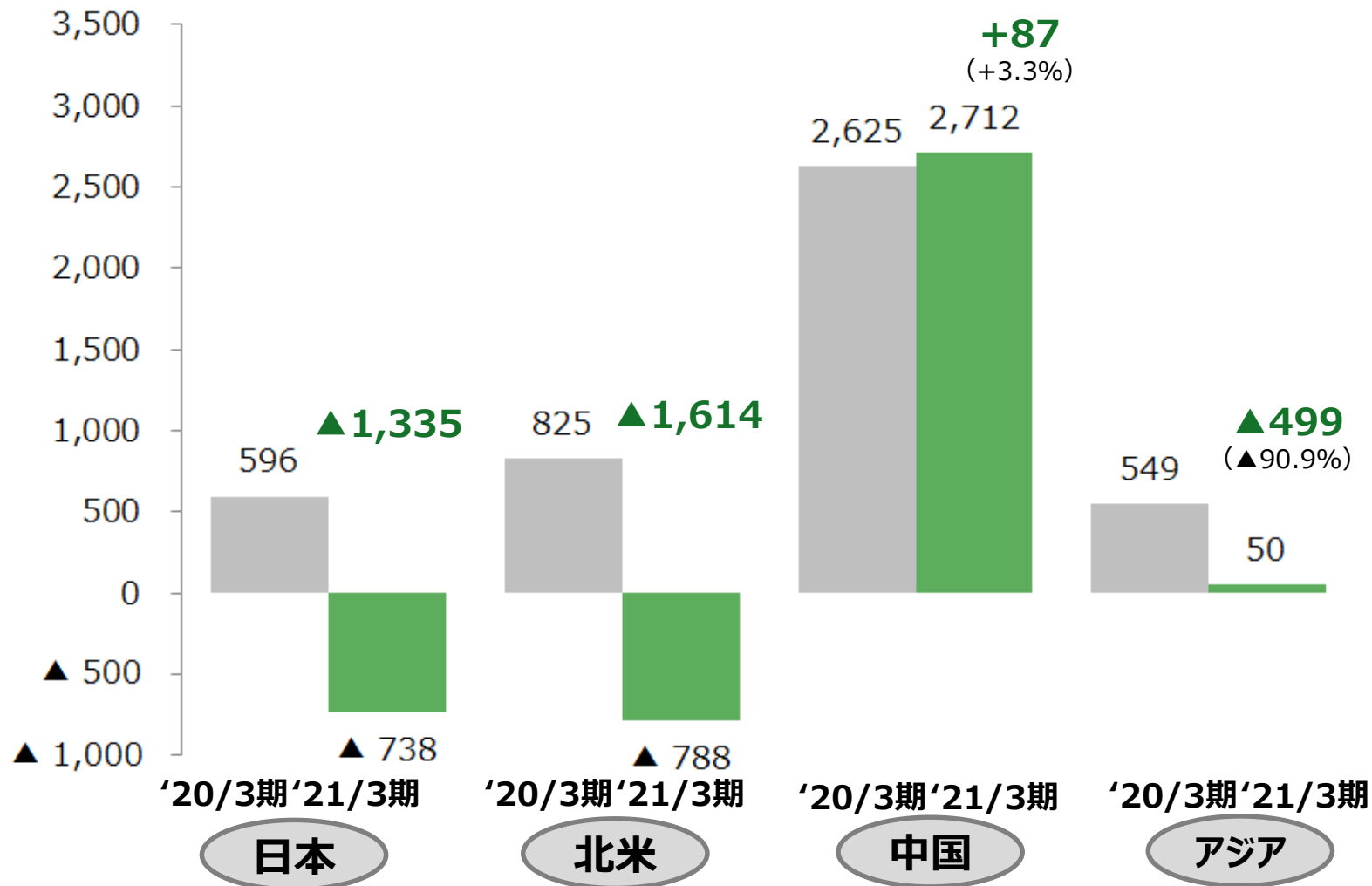


上期を中心とした新型コロナ影響により、減収

(2) セグメント情報 <地域別営業利益>



(単位：百万円)



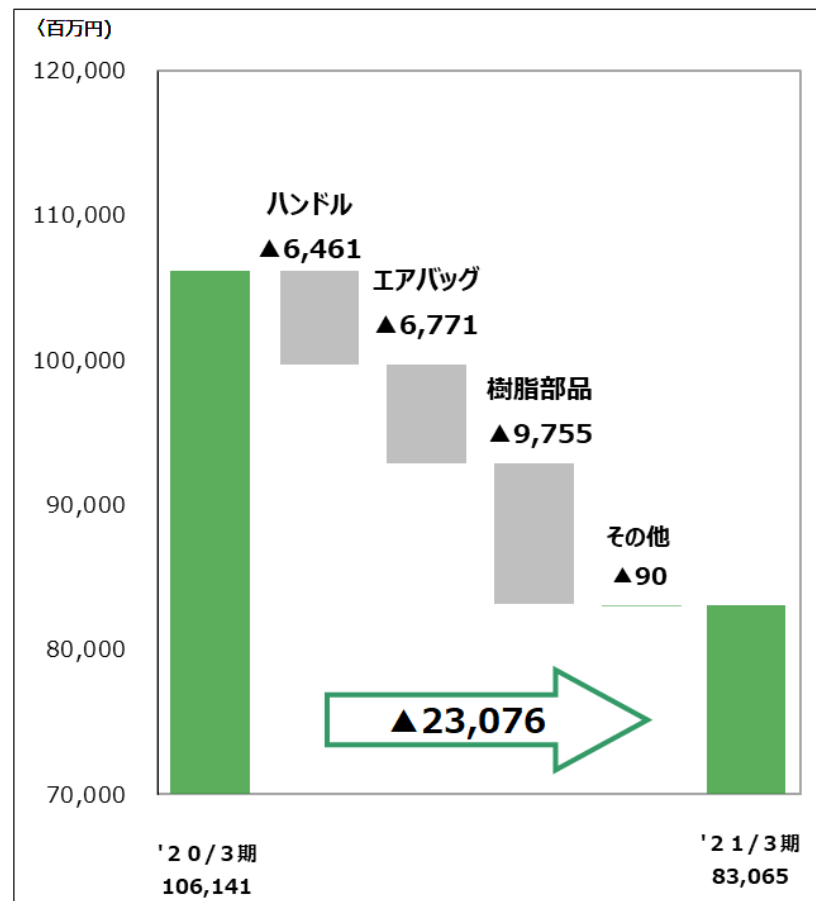
中国以外のセグメントで減益となったものの、
様々な改善活動により上期の損失を圧縮

(3) 製品別売上



(単位：百万円)

	'20/3期 通期累計決算	'21/3期 通期累計決算	対前年比	
			増減	伸率
			ハンドル	26,339 (24.8%)
エアバッグ	29,828 (28.1%)	23,057 (27.8%)	▲6,771	▲22.7%
樹脂部品	48,730 (45.9%)	38,975 (46.9%)	▲9,755	▲20.0%
その他	1,245 (1.2%)	1,155 (1.4%)	▲90	▲7.2%
連結売上高	106,141	83,065	▲23,076	▲21.7%



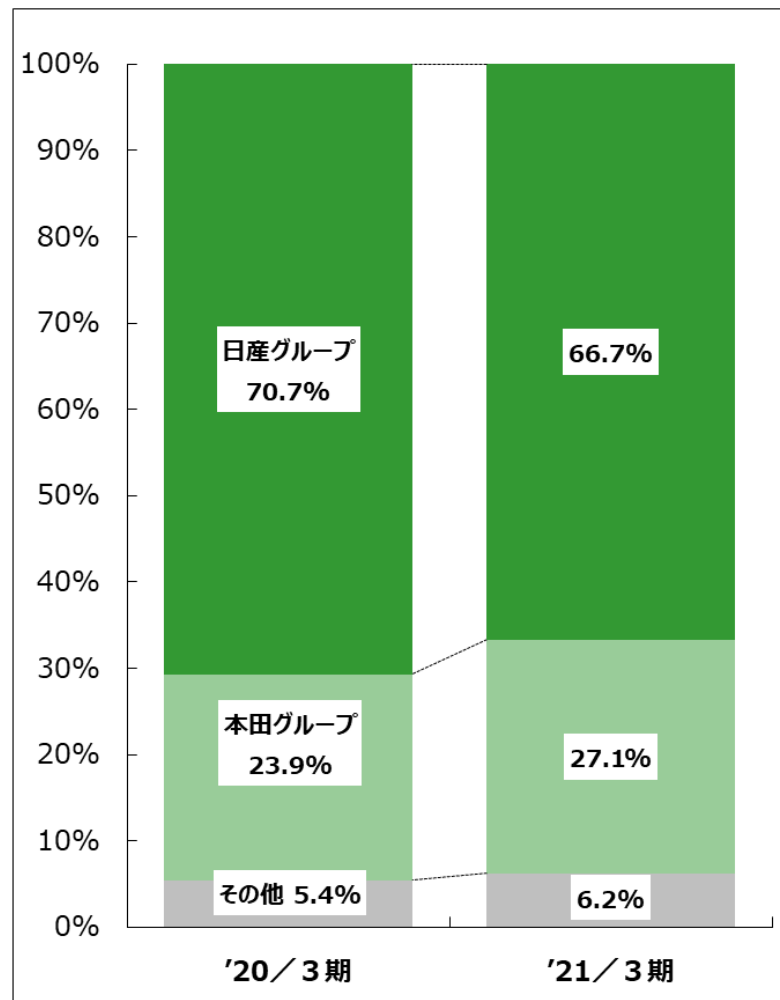
新型コロナ影響により全製品で一様に減少
特に日産様向けの減産により安全部品の売上構成比率減少

(4) 得意先別売上



(単位：百万円)

	'20/3期 通期累計決算	'21/3期 通期累計決算	対前年比	
			増減	伸率
日産グループ	75,021 (70.7%)	55,401 (66.7%)	▲19,620	▲26.2%
本田グループ	25,370 (23.9%)	22,532 (27.1%)	▲2,838	▲11.2%
その他	5,750 (5.4%)	5,132 (6.2%)	▲618	▲10.7%
連結売上高	106,141	83,065	▲23,076	▲21.7%

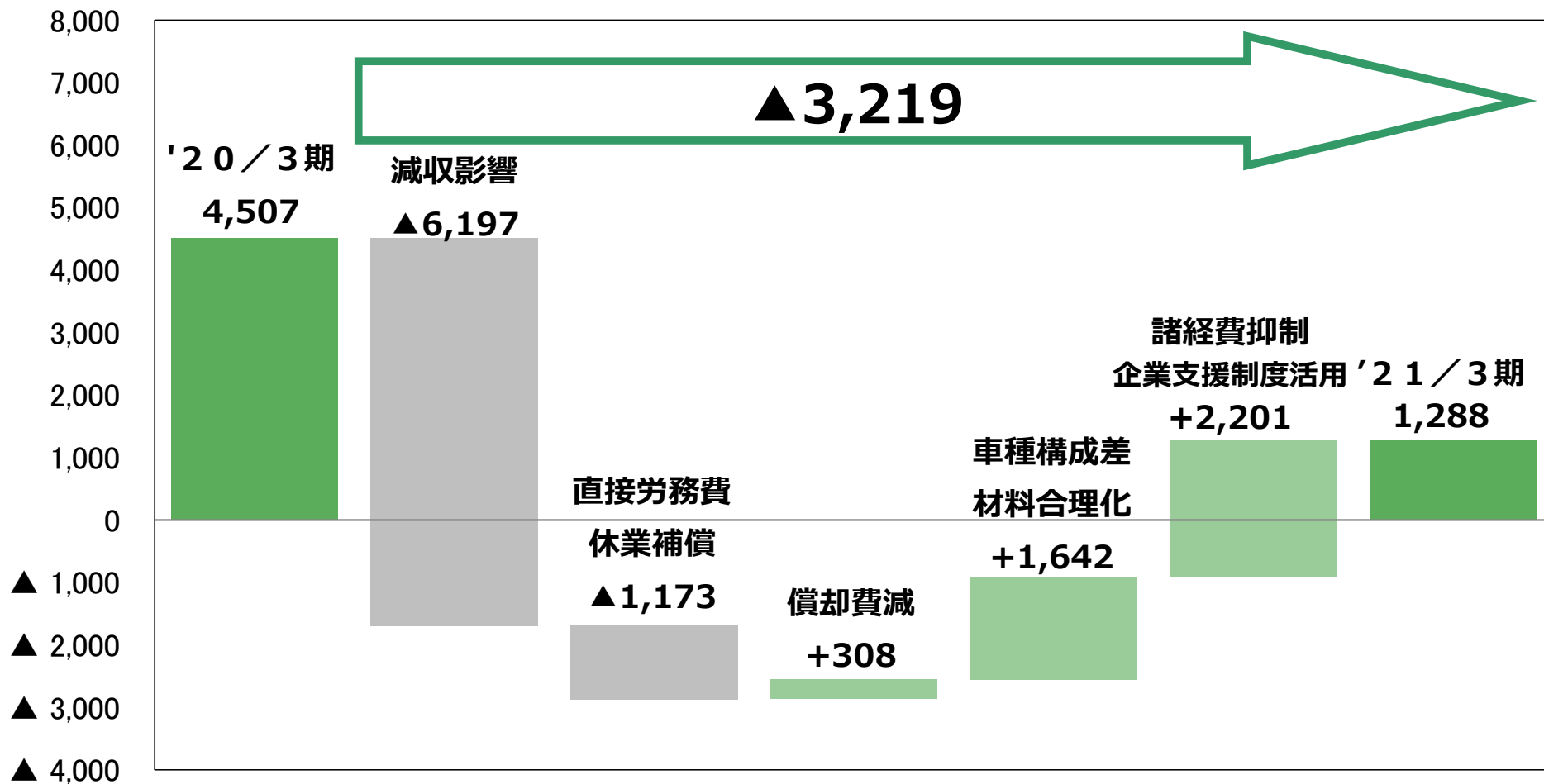


新型コロナ影響により全得意先で一様に減少
特に日産様向け売上構成比率減少

(5) 営業利益増減説明



(単位：百万円)



様々な減収対策により黒字化

(6) B/S主要増減



(単位：百万円)

	'20/3末	'21/3末	前年度末比	主要増減要因
流動資産	39,029	40,323	1,293	<ul style="list-style-type: none"> ・受取手形・売掛金 +2,907 ・現預金 +1,194 ・棚卸資産他 ▲2,808
固定資産	35,754	34,213	▲1,541	<ul style="list-style-type: none"> ・有形・無形固定資産 ▲1,793 ・投資その他の資産 +252
資産合計	74,784	74,536	▲248	

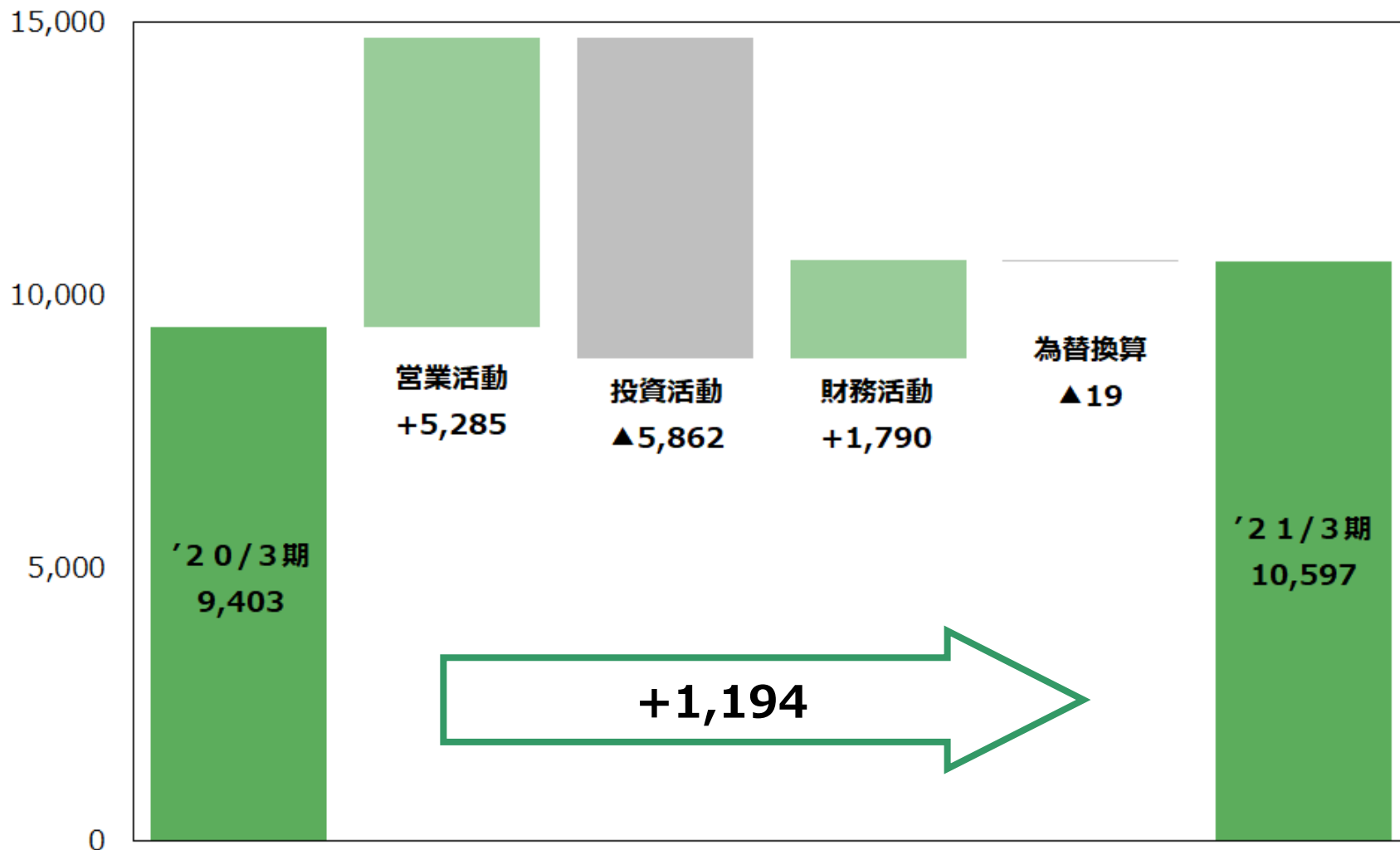
	'20/3末	'21/3末	前年度末比	主要増減要因
流動負債	31,105	31,951	846	<ul style="list-style-type: none"> ・短期借入金・1年内返済予定の長期借入金 +1,317 ・支払手形・買掛金 +504 ・その他 ▲975
固定負債	8,863	9,673	810	<ul style="list-style-type: none"> ・長期借入金 +691 ・その他 +119
純資産	34,816	32,911	▲1,904	<ul style="list-style-type: none"> ・利益剰余金 ▲1,433 ・為替勘算調整勘定他 ▲470
自己資本比率	46.6%	44.2%	▲2.4%	
負債純資産合計	74,784	74,536	▲248	

自己資本比率は44.2%

(7) C/F増減



(単位：百万円)

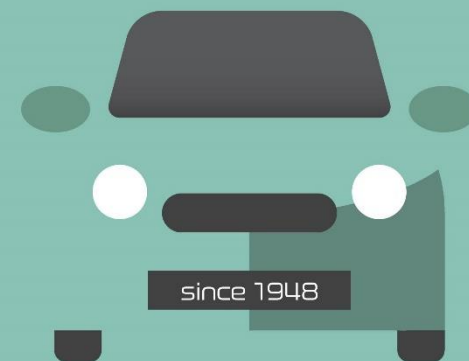


必要な手元資金は十分に確保

I. 2021年3月期 決算報告

II. 2022年3月期 通期見通し

III. トピックス



(1) 概要



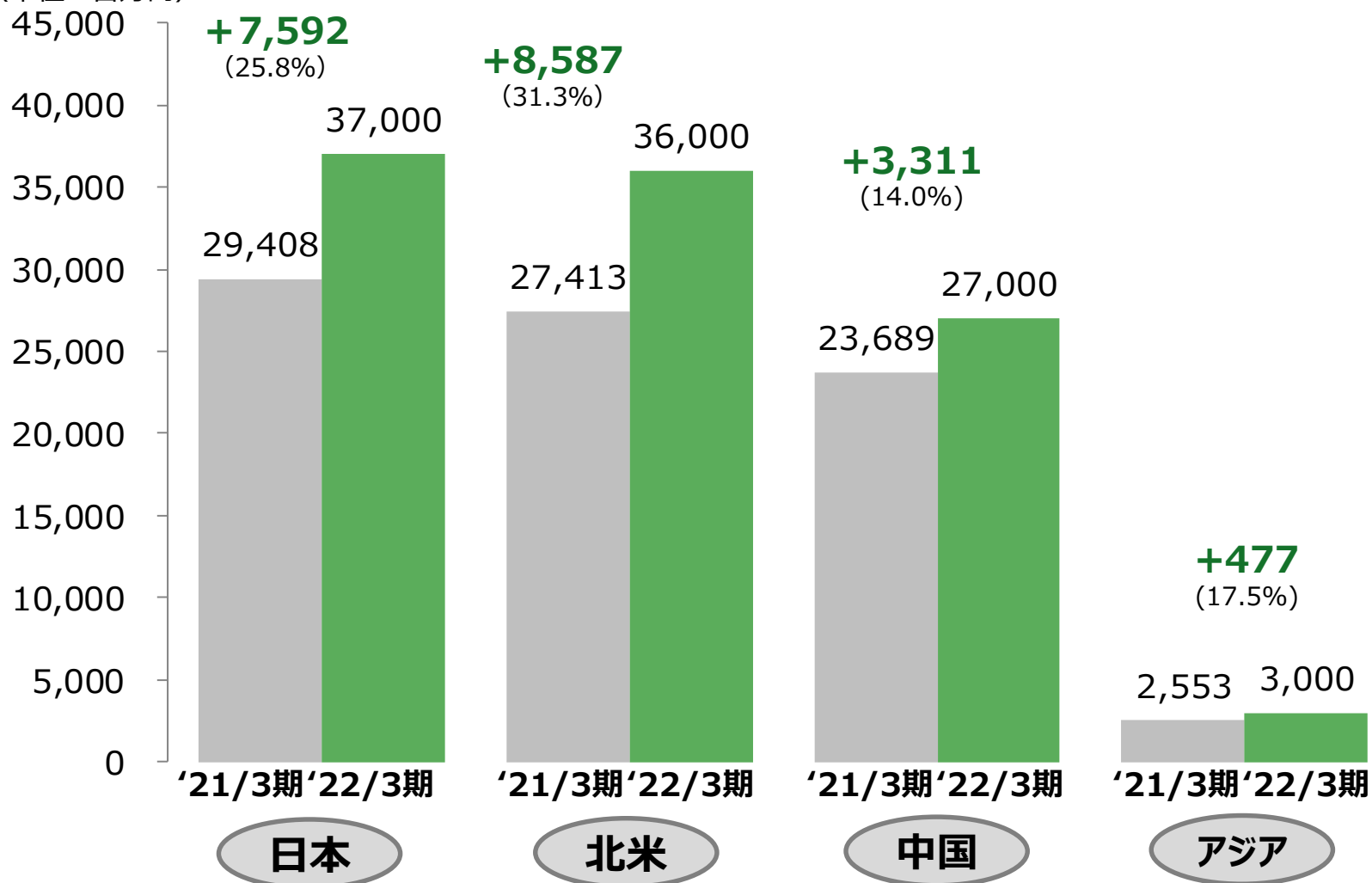
(単位：百万円)

	'21/3期 通期累計決算		'22/3期 通期累計業績予想		対前年比	
					増減	伸率
売上高	83,065	100.0%	103,000	100.0%	19,934	24.0 %
営業利益	1,288	1.6%	4,100	4.0%	2,811	218.2 %
経常利益	1,669	2.0%	3,800	3.7%	2,130	127.6 %
当期純利益又は 当期純損失	▲ 1,045	▲ 1.3%	2,600	2.5%	3,645	—
一株当り当期純利益又は 一株当り当期純損失	▲ 54.35円		135.98円		—	—
1株当たり配当金	20.00円		30.00円		—	—
設備投資額	6,290		7,800		1,510	24.0 %
減価償却費	4,882		5,546		664	13.6 %
US \$ 換算レート	106.44円		108.00円		1.56	—

(2) セグメント情報 <地域別売上>



(単位：百万円)

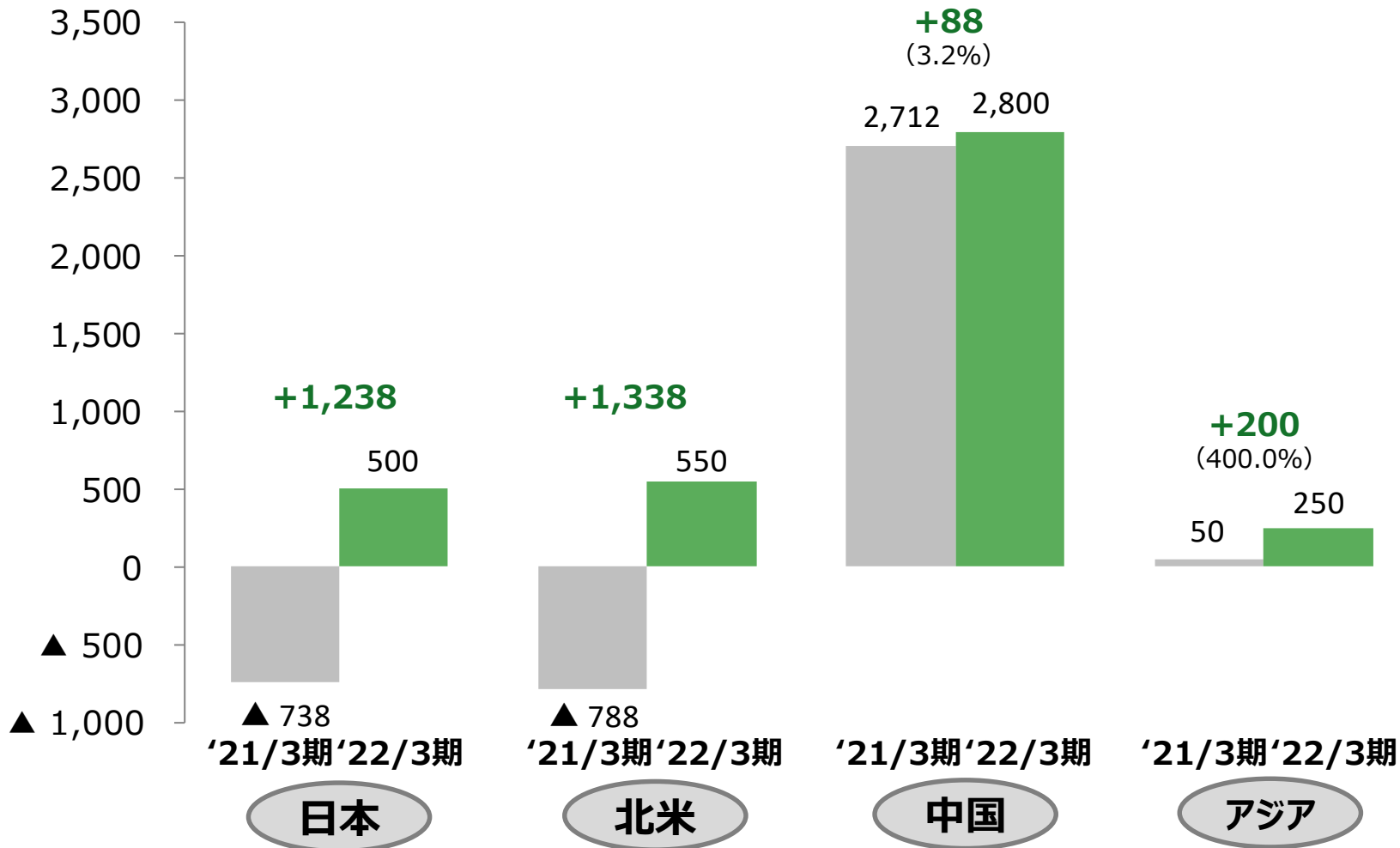


新型コロナ影響からの回復により、増収の見通し

(2) セグメント情報 <地域別営業利益>



(単位：百万円)



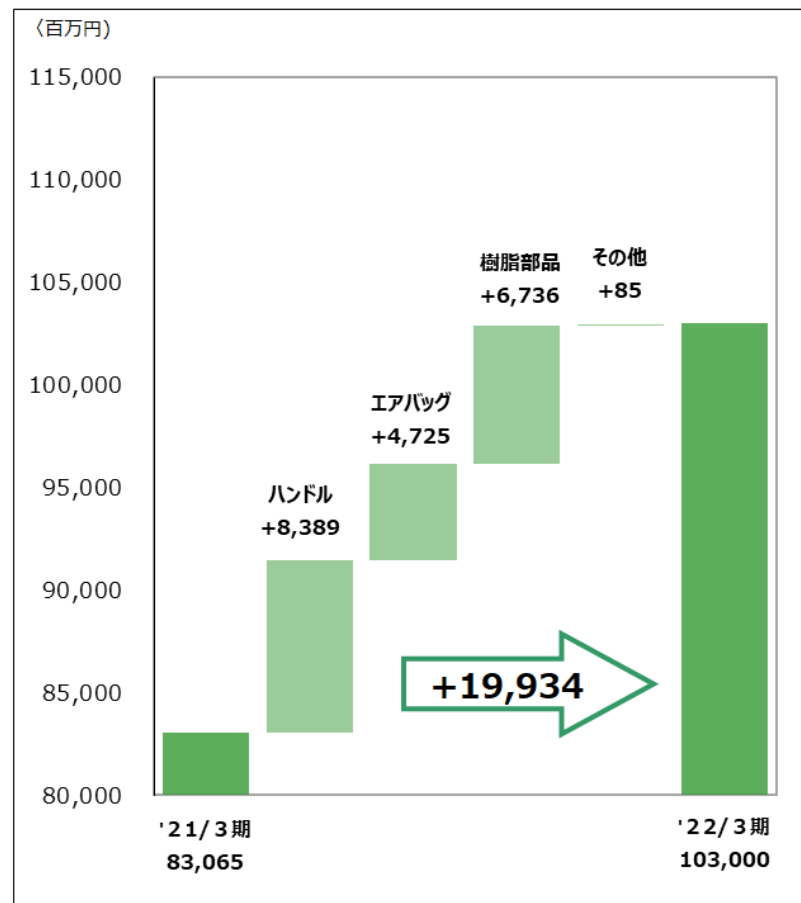
新型コロナ影響からの回復により、増益の見通し

(3) 製品別売上



(単位：百万円)

	'21/3期 通期累計決算	'22/3期 (予)	対前年比	
			増減	伸率
			ハンドル	19,878 (23.9%)
エアバッグ	23,057 (27.8%)	27,782 (27.0%)	4,725	20.4%
樹脂部品	38,975 (46.9%)	45,711 (44.4%)	6,736	17.2%
その他	1,155 (1.4%)	1,240 (1.2%)	85	7.4%
連結売上高	83,065	103,000	19,934	24.0%



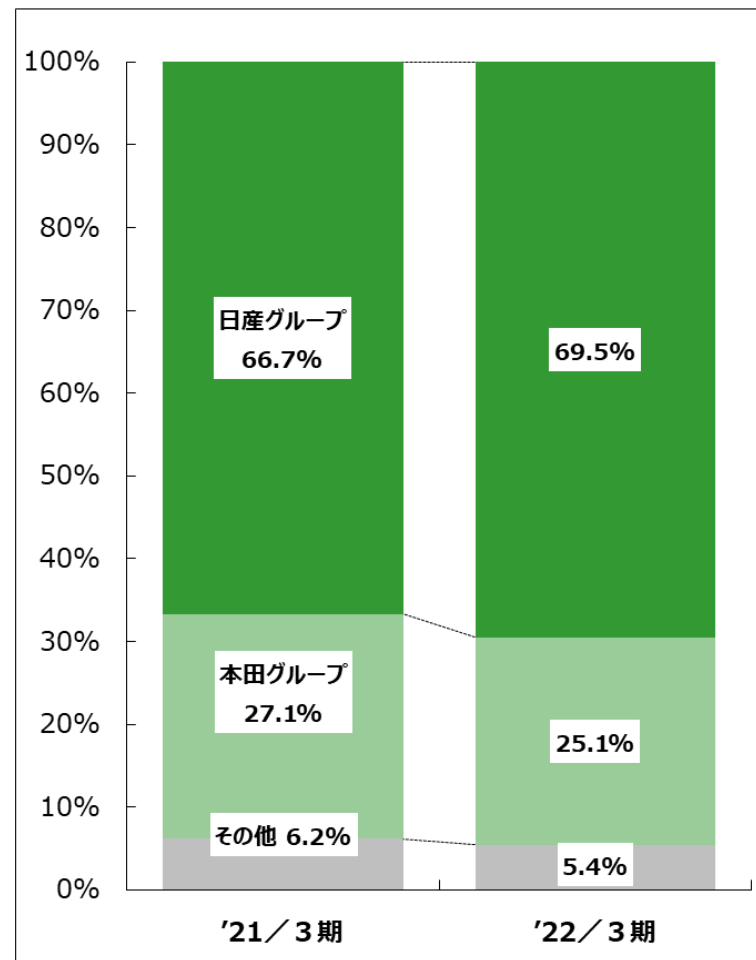
全製品で一様に増加となる見通し
日産様の増産等に伴い、ハンドルの構成比率が上昇

(4) 得意先別売上



(単位：百万円)

	'21/3期 通期累計決算	'22/3期 (予)	対前年比	
			増減	伸率
			日産グループ	55,401 (66.7 %)
本田グループ	22,532 (27.1 %)	25,816 (25.1 %)	3,284	14.6 %
その他	5,132 (6.2 %)	5,558 (5.4 %)	426	8.3 %
連結売上高	83,065	103,000	19,934	24.0 %

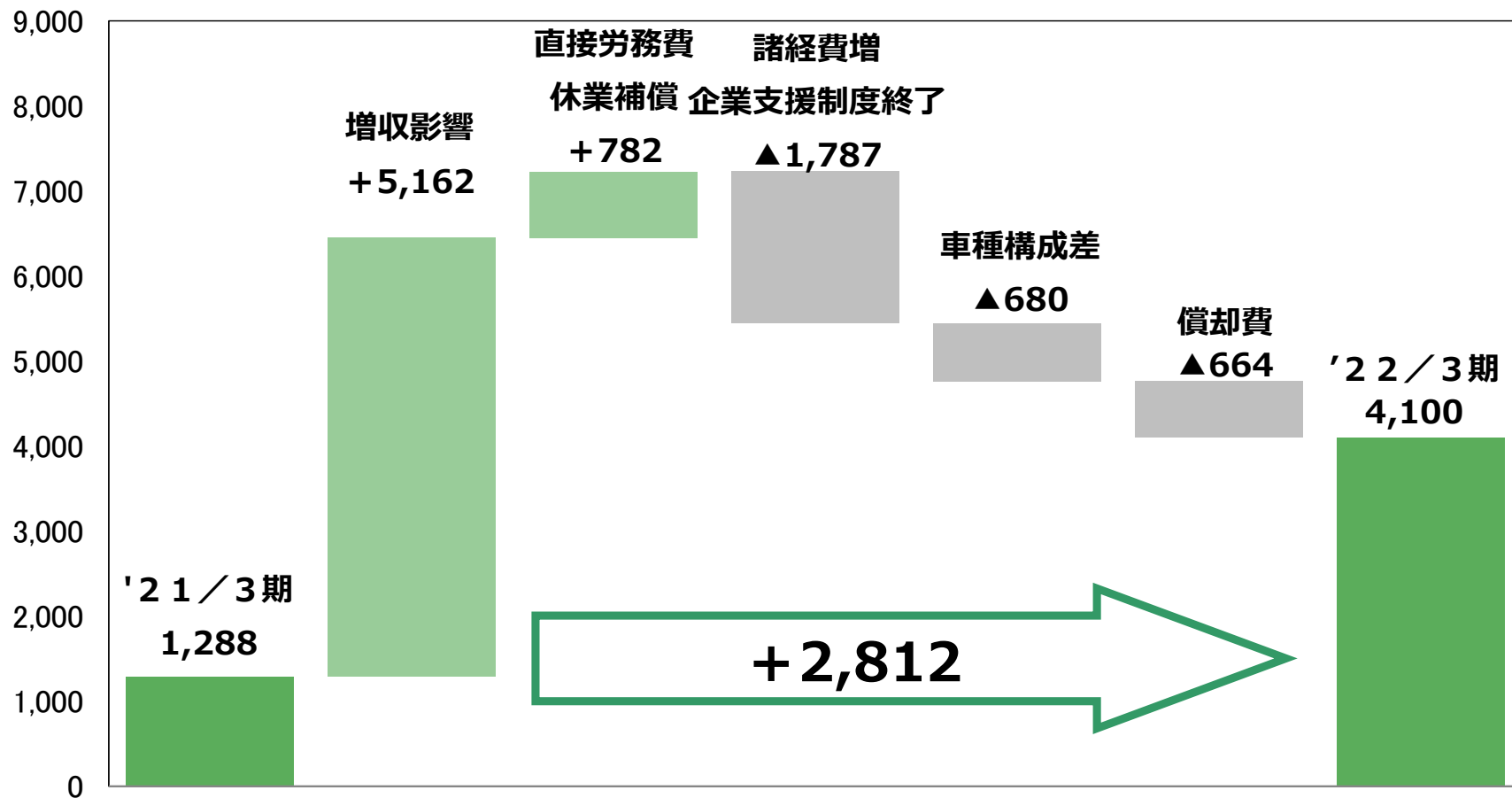


全得意先で一様に増加となる見通し
日産様の売上構成比率は回復する見通し

(5) 営業利益増減説明

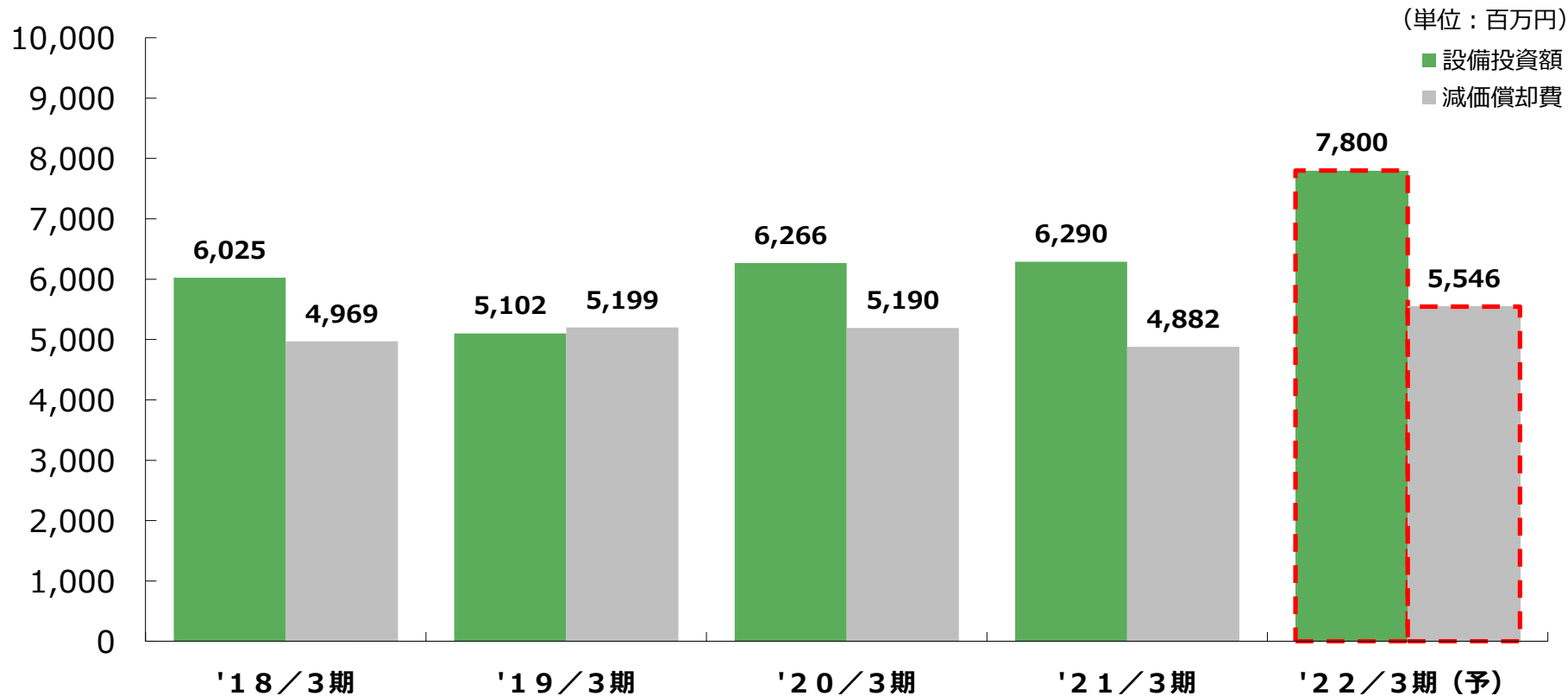


(単位：百万円)



増収影響により、大幅増益となる見通し

(6) 設備投資と減価償却費



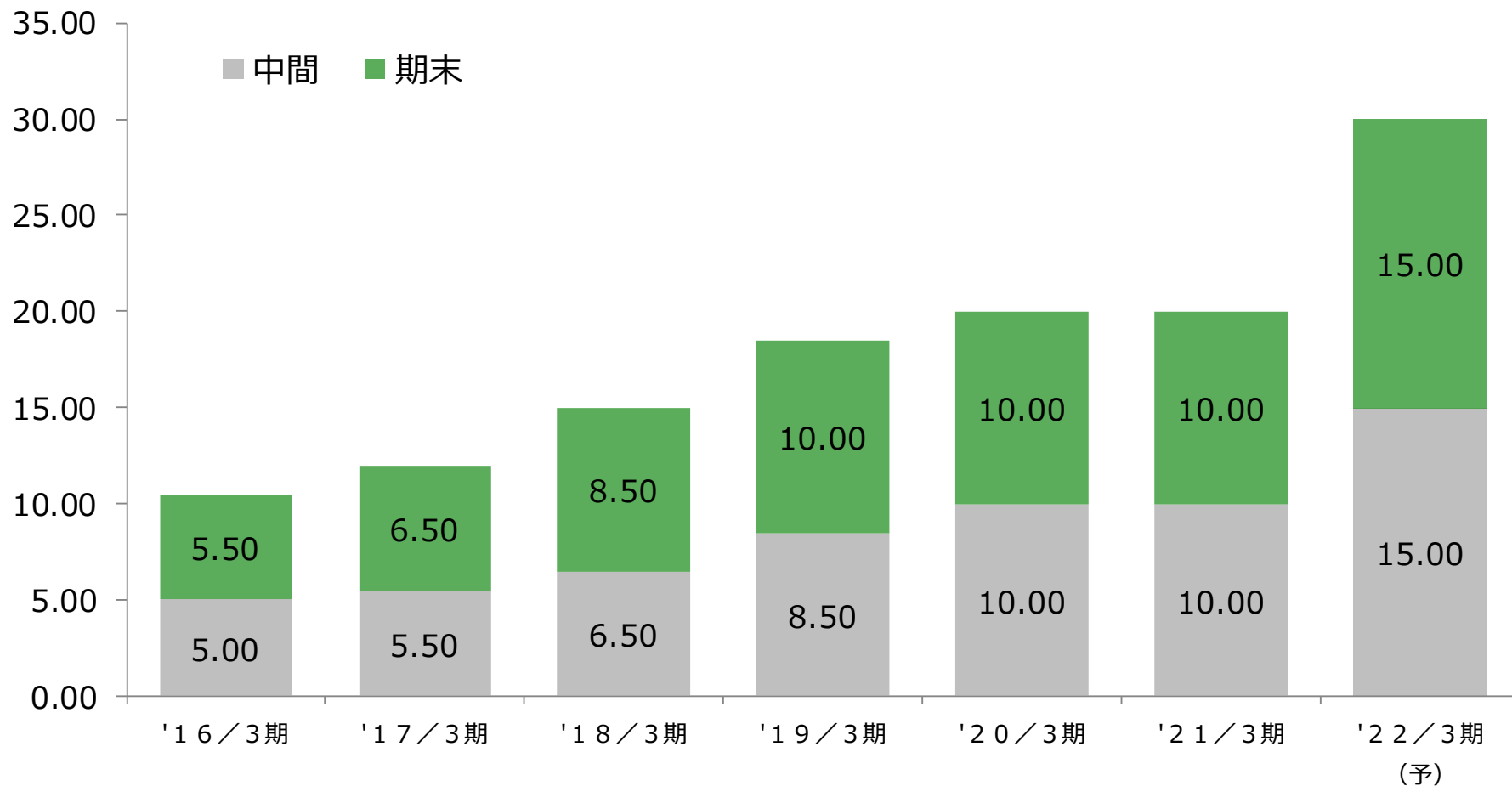
	'18/3期	'19/3期	'20/3期	'21/3期	'22/3期 (予)
投資の主な内訳	<ul style="list-style-type: none"> ・金型 ・A/B生産設備 ・STRG生産設備 ・工場増築 	<ul style="list-style-type: none"> ・金型 ・Mg鋳造・リサイクル設備 ・INJ成形設備 ・新車生産設備 ・塗装ライン 	<ul style="list-style-type: none"> ・金型 ・新車生産設備 ・INJ成形設備 	<ul style="list-style-type: none"> ・金型 ・Mg鋳造設備 ・A/B新拠点工場,土地 ・INJ成形設備 ・新車生産設備 	<ul style="list-style-type: none"> ・金型 ・新車生産設備 ・工場増築

(7) 配当金



(単位：円)

<配当金推移>

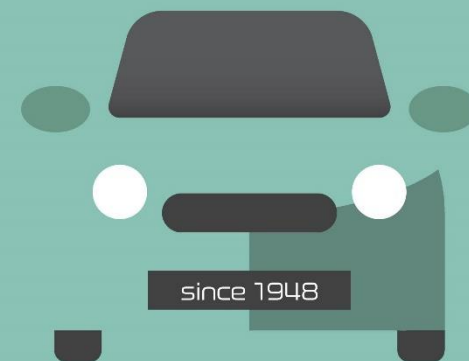


2021年3月期に対し、50%の増配を予定

I. 2021年3月期 決算報告

II. 2022年3月期 通期見通し

III. トピックス



トピックス_新規受注活動

ホンダ 新型ヴェゼル



【当社が受注している部品】

- LID ASSY INST SIDE
- LID ASSY TWEETER
- LID ASSY INST DR SIDE LWR
- GARN ASSY SIDE DEF
- DUCT INTAKE ASSY
- CONSOLE JOINTDUCT
- DUCT ASSY
- DUCT COMP INST
- DUCT ASSY
- COVER COLUMN
- STRAKE REAR

新構造採用

- OUTLET_ASSY,DR
- OUTLET_ASSY,AS



新規受注

- SPOILER

トピックス_新規得意先

三菱 新型アウトランダー



【当社が受注している部品】

新規受注

- ・AIRBAG MODULE ASSY,RR SIDE
- ・GARNISH ASSY,FR DECK
- ・GARNISH, EXT FR DECK
- ・SPLASH GUARD-HOODLEDGE



トピックス_新規受注活動

日産 新型ノート

【当社が受注している部品】

- ・HOLDER CUP
- ・DUCT-BAT INLET
- ・DUCT-BAT OUTLET
- ・GRILLE-BAT COOLER,INLET
- ・COWL TOP
- ・VENT ASSY-CTR
- ・VENT ASSY-SIDE
- ・STRG WHEEL
- ・DRIVER AIR BAG

新規受注

- ・COVER BATTERY

日産自動車株式会社向けに抗菌仕様のステアリングを採用致します。

今後新たに国内で販売される車両に搭載されるステアリングホイールに、抗菌性能を有した材質を採用することと致しました。

尚、これらの材質は、JIS/ISO規格※1に沿って抗菌効果を有することが実証※2されています。

※1：【規格】JIS Z 2081（ISO 22196）[抗菌加工製品－抗菌性試験方法・抗菌効果]
【効果】抗菌活性値2以上（99%の菌を減少）

※2：特定の菌や使用環境下における検証結果であり、すべての菌に対して効果を保証するものではありません。



2021年3月期 決算説明 (Ⅱ部)

第5次中期（20～22年度）経営方針の取り組み状況

【方針】

めまぐるしい環境変化に柔軟かつ迅速に対応しつつ
製品を通じて安全と快適を提供しているという自負の下に
全社員の意識を改革し、全てのお客様の信頼と満足を追求する

【スローガン】

INNOVATION ～革新～

- ・全従業員の価値観を “革新”
従来の固定概念（当たり前）からの脱却
- ・目指すべき企業価値基準を “革新”
1ランク上のStageへの挑戦
- ・文化・仕組みを “革新”
新時代・新世代に対応した文化・仕組み作り

【経営目標】

お客様品質評価 No.1

ROIC 6.3%（2023年3月期）

SDGsへの貢献（9つのゴール）

お客様品質評価No.1



◆『0ディフェクト』達成に向けての取り組み

NPGS : Nihon Plast Global Standard

安全部品の重要工程とその管理手法を厳格化、日本プラストグループ
世界全拠点で標準化することで重大クレームの発生を防止

日本プラストグループ国内外全拠点の共通認識

『QA認定ライン』の拡大

NPGSの管理レベル向上のため
工程保証度の基準を強化した
『QA認定ライン』の適用を拡大



NPGSの適用拡大

NPGSの適用範囲を**一般部品**にも拡大
当社全製品の品質管理体制を厳格化

『XX検証』活動の推進

NPGSやQA認定ライン制度の
適切な運用を**体制面から評価**する
当社独自の仕組みを構築



ユーザー様目線での品質向上

自動車メーカー様の声のみならず、ユーザー様の
声も収集・分析、製品品質に反映

世界全拠点でNPGSフィロソフィ教育を継続実施



お客様品質評価No.1

◆得意先様からの受賞

 Nihon Plast Thailand Co., Ltd : 2020年度 品質賞 (2年連続)

 中山富拉司特工業有限公司 : 2020年度 年間優秀サプライヤー賞

 Nihon Plast Mexicana,S.A. de C.V : コスト改善賞
: 原産地証明書提出優良メーカー

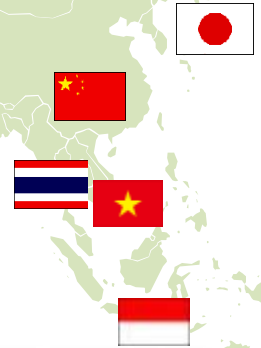
 P.T. Nihon Plast Indonesia : 2020年度 コスト改善賞



得意先様から、品質、コスト改善を認められ多くの賞を頂いております

ROIC向上

- ◆ 北米生産体制強化
- ◆ 東南アジア地域の生産体制を再編成



Nihon Plast Vietnam Co., Ltd. 生産準備状況

Neaton Auto Products Manufacturing Inc. 新建屋 稼働開始

ROIC向上

◆無人化生産

生産の効率化、品質の安定、スペースの有効活用の為、製造現場の無人化を推進



無人化で更に合理的且つ、安定した品質を実現

SDGsへの貢献

優先すべき環境・社会課題

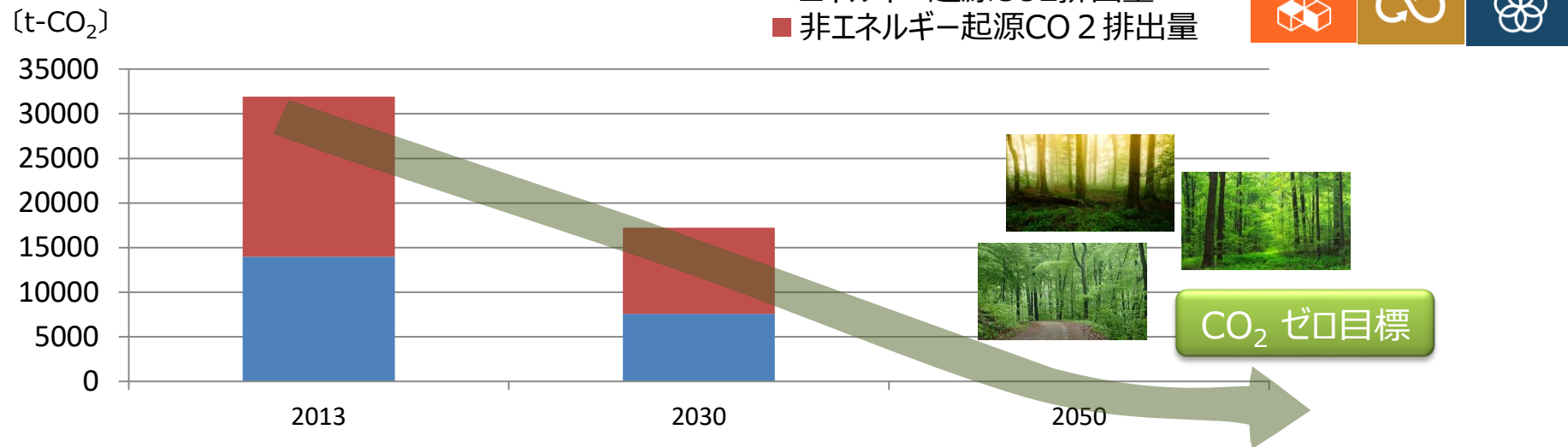
環境	環境	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 事業を通じた地球環境への貢献 	11 住み続けられるまちづくりを 	12 つくる責任 つかう責任 	
	地域社会	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域社会と共に発展成長を実現 	3 すべての人に健康と福祉を 	11 住み続けられるまちづくりを 	
社会	人権・労働	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 多様な人材の活用、ダイバーシティの推進 ▶ 人権の尊重/差別の禁止 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	8 働きがいも経済成長も 	10 人や国の不平等をなくそう 
	事業慣行	<ul style="list-style-type: none"> ▶ サプライヤーチェーンのCSR推進 ▶ 汚職・贈収賄の禁止 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 	
統治	ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 有効性と透明性を重視 	16 平和と公正をすべての人に 		

当社が取り組むゴール

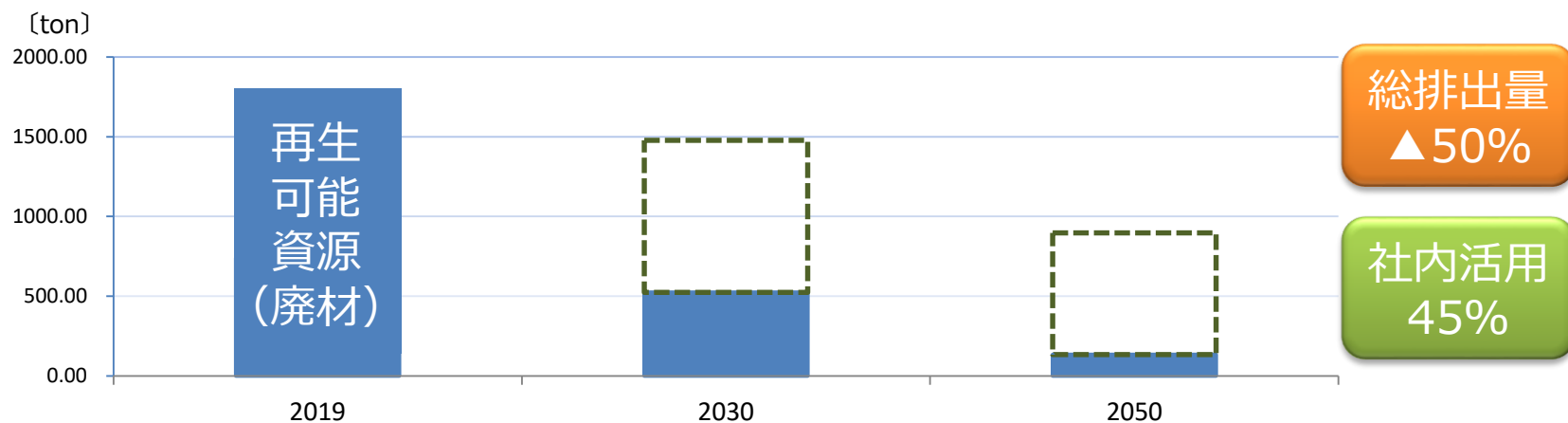


SDGsへの貢献 - CO₂排出及び社内廃材実質ゼロ化-

CO₂排出量ゼロ化へのチャレンジ



社内廃材実質ゼロ化



SDGsへの貢献 -環境・省エネ対応-

◆蓄熱式脱臭装置の設置 (RTO)



VOC含む製造工程（塗装、フィルム加飾、ウレタン成型、マグネシウム casting）の排気ダクトを集合配管でRTOへ接続し、燃焼酸化分解し大気に開放

◆ソーラーパネルシステムの稼働と省エネ



◆屋根スプリンクラーによる環境整備



SDGsへの貢献 -社会的責任の追及-

◆柿田川親子自然観察会活動～ふじさんネットワーク主催～

美しい自然環境を次世代に残すべく、地域社会の自然を再認識



◆潤井川河川敷緑地清掃活動～富士宮市と公園愛護協定～

地元環境を保全し、美しい自然環境を次世代に残すべく、社員一丸としての取り組み



SDGsへの貢献 -働く人に優しい企業をめざして-

◆ 厚生労働省 認定、くるみん取得



【参考】
えるぼし 19年度取得

◆ 「ふじのくに健康づくり推進ホワイト事業所」に認定

具体的な取組目標として宣言し、従業員が日常生活の多くを過ごす職場での健康づくりを積極的に推進



◆ 障がい者の雇用拡大と人財育成に向けて

インターンシップの実施



精神・発達障害者しごとサポーター養成



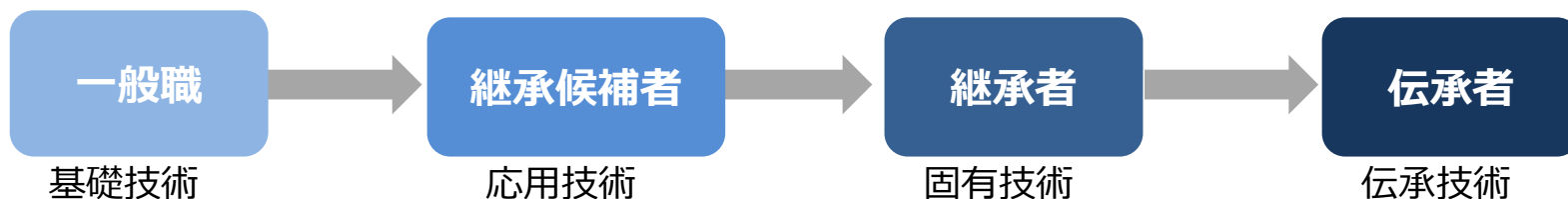
SDGsへの貢献 -技術革新と企業成長-

◆ コア技術伝承制度の導入



「モノづくり」の基幹である、技術伝承を取り巻く環境は変化しています。

- ①少子化により、次世代に継承すべき技術の見極めが益々必要になる
- ②若者が自然に背中を見て育つことが難しい時代、如何にして伝承するか
- ③温故だけでない、常に進化する技術で、新しい価値を生み出す伝承へ



ご視聴ありがとうございました。

◆決算説明に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。
お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/Tbf99HXwL4d3GLrp6>
(受付期限：2021年6月30日)



◆今後の運営の参考にさせていただきますので、よろしければアンケートにご協力ください。
※アンケートにご回答いただいた方、**先着50名に粗品をプレゼント**いたします。
アンケート入力画面：<https://forms.gle/a1fLXUYevnd6hFbB9>
(回答期限：2021年6月30日)



- ◆ 本資料に記載の将来予測及び業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
実際の業績は、様々な要因の変化により、記載されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。